

Comprehensive Assessment System for Building Environmental Efficiency

CASBEE札幌

重点項目
評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2

■使用評価ソフト: CASBEE札幌2014(ver.1.3)

1 建物概要		BEE	1.0	BEEランク	B ⁺
建物名称	公営住宅(月寒団地F-2号棟)	総合評価 ★★★★★			
建物用途	集合住宅				
延床面積	2,409.00 m ²				

2 重点項目への取り組み		レーダーチャート
地球温暖化対策	最重点項目 省エネルギー ★★★★★	<p>この建物は特に 省エネルギー性能 が優れています</p>
	省資源等 ★★★★★	
	緑化 ★★★★★	
	雪処理 ★★★★★	

3. 設計上の配慮事項とCASBEEスコア		合計 23点 / 24点
A 省エネルギー		合計 23点 / 24点
Q1 温熱環境	スコア 4.0 LR1 建物外皮の熱負荷抑制	スコア 4.0
Q1 光・視環境	スコア 4.0 LR1 自然エネルギー利用	スコア 1.0
	LR1 設備システムの高効率化	スコア 8.0
	LR1 効率的運用	スコア 2.0
B 省資源等		合計 13点 / 23点
Q2 耐用性・信頼性	スコア 0.0 LR2 非再生性資源の使用量削減	スコア 5.0
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 1.0 LR2 汚染物質含有材料の使用回避	スコア 1.0
	LR3 地球温暖化への配慮	スコア 4.0
	LR3 地域環境への配慮	スコア 2.0
C 緑化		合計 8点 / 16点
Q3 生物環境の保全と創出	スコア 2.0 LR3 地域環境への配慮	スコア 1.0
Q3 まちなみ・景観への配慮	スコア 4.0	
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 1.0	
D 雪処理		合計 3点 / 3点
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 1.0 LR3 地域環境への配慮	スコア 2.0

4 設計上の配慮事項		
A 省エネルギー		
注) 「A: 省エネルギー」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 ・各住戸には全熱交換機を設置している。 ・住宅性能等級4を満たしている。		
B 省資源等	C 緑化	D 雪処理
注) 「B: 省資源等」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 ・断熱材にリサイクル可能なグラスウールを採用した。	注) 「C: 緑化」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 ・敷地内に緑地を20%確保している。	注) 「D: 雪処理」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 ・雪対策として集積スペースを確保し、敷地外へ雪を出さないように配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される